行

岡山県神社庁 教化委員会 広報部

岡山市南方1-6-15 **700** TEL.086-223-4826 振替口座01210-7-13684



## 大隅神社 (旧県社) 津山市上之町七八

宮 (出雲大社)の御神霊 たのが始まりと伝えられ を勧請し、大隅宮と称し いう人が、出雲国天日隅 化身と崇敬された豊手と れは、地域の山沢原野を 開拓し、国作りの大神の (宮司)石田博之 〔由緒沿革〕創祀のいわ 〔例祭〕十月第三日曜日

て人々の信仰を集めてい の入府により、城下町の 津山市東部の産土神とし 在地に遷座された。以来、 元和六年(一六二 ) 現 丑寅の鬼門を護るため、 郷であったが、森忠政候 キロメートル東の林田 元の大隅宮の鎮座地は

〔祭神〕大己貴命 少彦名命

の発揚と、日本人の「こころ」の復活を 践に努め、以て、わが国体の根源的精華 をもって、祖訓を継承し、次の事項の実 かる視点より、理非曲直を弁別する活眼 **つあるのである。我々神社関係者は、斯** の命運に計り知れない暗い翳を落としつ 正論の如く肯定する風潮が、徐々に、そ も、時の経過と共に、それらを何時しか て、当然堅持すべき愛国心、民族の矜持 の遺産として、頑に反国家的な解釈を貫 期するものである。 こうとする勢力は、この史観の誤謬と虚

一、第六十一回神宮式年遷宮の御盛儀が けて、新たなる国民総奉賛の運動を展 開する。 を寿ぎ奉り、更に、次なる御遷宮に向 厳粛且つ滞りなく斎行遊ばされたこと 国民大多数の赤誠溢れる奉賛のもとに、

一、次代を担う子供達を始めとして、国 光景復活の運動を展開する。 て、戸毎に「日の丸」の翻る、 れる昔日の光景復活の運動を展開する。 指導され、胸を張り声高らかに唱和さ 歌「君が代」の正しい意義と歌唱法が

第三十二回岡山県神社関係者大会 平成六年四月二十一日

### 決

次

式である。先の大戦を全てわが民族の負 るのは、東京裁判史観の鮮明な対立の図 して着実に弥漫し、今やその流れは、国 をも否定してはばかることがない。 しか 族の伝統を軽んじ、独立国家の国民とし **悔性を認めないのみか、古きよきわが民** 戦後半世紀を経た今日、尚残されてい

一、国の祝日には、平和日本の象徴とし 昔日の 大隅神社

一大隅神社 津山市上之町七八   一大隅神社 津山市上之町七八   一   一   一   一   一   一   一   一   一

第三十二回

交を繰拡げられる事なく、独立

岡山県神社関係者大会

小笠原。



本日茲に第三十二回岡山県神

内神社関係皆様方多数の御参会 山県本部解散式に引続き、神宮 す事を衷心より厚く御礼申し上 大宮司様、神社本庁統理代理と 処、先刻神宮式年遷宮奉賛会岡 社関係者大会を開催致しました を得てかくも盛大に挙行出来ま 長様始め御来賓の方々更には県 して横山本庁理事様近隣神社庁

以て俄に総理辞任を表明された 又自己資産の管理不透明の由を 侵略戦争と断定したり、謝罪外 細川前総理のように前の大戦を よくは存じませんが尠なくとも 我が国の政治を進められるのか どの様な指針で以てこれからの が発足致しましたこの新内閣が 結果いろいろと曲折の上、内閣 護熙氏が佐川急便からの借入金 扨、皆さん御高承の通り細川

> し上げます。 え行く事でありましょう。 皆さ ならば、神国日本は弥栄えに栄 の神社より一つでも勝れるもの がこの社会に於いてどの様に機 いう意義をもっているか、神社 社の存在価値を弁へ神社がどう 由縁を学び次いで氏神、崇敬神 の読解から始めそのよって来る がもう一度、古事記、日本書紀 貰いたいものです。 その為には めなし、世界の国々に対応して る悠久の美わしい日本を造り因 国日本として且つ神代より伝わ を持つように御尽力頂けます ます。そして自分達の神社が隣 て頂く事が肝要であろうと存じ 若い方、小さい方にもよく教え 能しているかを自分だけでなく 先ず私達神職並びにその関係者 ん方の益々の御研鑽をお祈り由

於いて表彰状並びに感謝状をお 支部の御功績に対してこの席に 格別な成果をお挙げ頂いた十四 名の方々並びに神宮大麻頒布に た成績優秀な神職、総代一・九 れ又、神社神道興隆に尽くされ したく存じます。 贈り申し上げ深甚なる謝意を表 次に多年に亘り神社に奉仕さ

発展とを心より祈念申し上げ式 の益々の御健勝と斯道の愈々の わせ御参会下さいました皆様方 辞と致します。 最後に本大会にあたりお繰合

平成六年四月二十一日

### 盛大に県神社関係者大会

\$320 岡山界神社関係者大会

式年遷宮奉賛会 県本部を解散

本部長をはじめ、六百五十名に、 加して開催された。 岡山県本部解散式が、好天に恵 笠原庁長の挨拶があり、次いで 文化ホールで約六百五十人が参 大会・伊勢神宮式年遷宮奉贊会 奉賛事業に功労のあった、守分 守分勉奉賛会本部長、続いて小 まれた四月二十一日、岡山市民 大会は、午前十時から始まり 第三十二回岡山県神社関係者

り上がりで、実を上げていただ と謝意を述べた。 いて篤くお礼を申し上げます」 「遷宮奉賛の気運は、全国的な感 久邇邦昭大宮司は挨拶の中で

日、県本部の設立に続いて、各 本県は、昭和六十三年五月十

> 大きく上廻る三億円近い募財が 支部単位に設立が進み、目標を

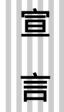
として、約二千七百万円の使途

係者大会にうつり、小笠原庁長 ひきつづいて第二部の神社関 寄せられた。

万場一致承認された。 の為に支出することが提案され について、守分本部長からその 部を青少年の参宮活動の推進

が贈られた。

小笠原庁長より表彰状と記念品 **神職十名、役員総代九十九名に** 楽神社宮司・福田篤二氏はじめ、



心に大きなすき間風が吹きつつ の策謀によって、歴史の彼方に も、古い封建的遺風として否定 の敗戦を契機に、そうした世界 礼譲を人倫の規範として、つつ に幻惑された、軽佻浮簿な人心 着した、自由と民主主義の虚像 ない。そして、無消化の儘に定 ある現実を直視しなければなら 追いやられ、為に、今や国民の する進歩的と称する思想的勢力 に誇るべきわが民族の良風美俗 ましく生きて来た。 しかし、先 謙虚さ、敬虔さを基に、信義と ることへの感謝と共に、素朴な 偉大な自然の中に生かされてい る。我々の先祖は、有史以来、 で、深刻な危機感に襲われてい ある日本人の「こころ」の問題 今、心ある人は、失われつつ

久邇邦昭大宮司より感謝状が伝

違された。

挨拶があった。 式辞に続いて宮原県総代会長の

ついで功労者表彰に移り、作

席上、県本部残余財産処分案

認され、盛会のうちに閉幕とな 決議が提案され、万場一致で承 最後に本大会としての宣言、

の欠如等、かつて先人達が築い の延長線上にあるというべきで ることを誓うものである。 係者の責務と心得、本大会を契 魁となるのは、実に我等神社関 ばならない。そして、それらの ぐ平安楽土の顕現に努めなけれ 空洞化しつつある国民性の復活 として散華した幾百万の英霊の 面から受けとめ、国の為に莞爾 立てて瓦解しつつある現状を正 た「こころ」が、日と共に音を ある。即ち、故なき自虐的思考 の索漠とした荒廃ぶりも亦、 を促し、以て、万民の睦び和ら 課題として、国民の良識に訴え 続く子孫の為にも、我々の至上 遺志に応える為にも、亦、後に に始まる愛国心の喪失、公徳心 機に、国民精神作興の防人にな

右宣言する。

平成六年四月二十一日 第三十二回

岡山県神社関係者大会

岡山市妹尾 御前神社

五月十六日

五人」に変更する。

第七条中「四人」を「五人」に

変更する。

第十四条中「八人」を「十五人」

岡山市大井 大井神社

四月五日

人」に変更する。

第十四条中「三十四人」を「十

「艮御崎神社」を「艮御前神社

に変更する。

二月七日

二月十六日 社名変更

川上郡備中町大字布賀 艮御崎

変更後の社名 規則変更 艮御前神社

二月十六日

川上郡備中町大字布賀 艮御崎 題名並びに第一条及び第二条中

に変更する。

第十四条中「二十人」を「八人」

総社市久代

第七条中「四人」を「五人」に に変更する。 変更する。

井原市門田町 高山千義神社 一月十三日 財産処分

岡山市大多羅町

布勢神社

一月二十一日

第七条中「六人」を「五人」に

変更する。

新見市千屋花見 日吉神社 保安林(七一一㎡七六) 保安林(一、九八六m五九

和気郡和気町日笠下 長田神社

第十四条中「二十二人」を「九

津山市一宮 中山神社 阿哲郡大佐町大字小坂部 一月二十七日 売却山林 (七五㎡ 一四) 受(三、八五㎡ 大佐 八

総社市新本 総社市新本 國司神社 五月十七日 第十四条中「十人」を「四人」 に変更する。 第十四条中「十人」を「四人」 に変更する。

に変更する。 第十四条中「十八人」を「八人」 総社市山田 に変更する。 第十四条中「十七人」を「七人」 総社市新本

に変更する。 総社市久代 第十四条中「十九人」を「九人」

売却 保安林(九 三㎡三七)

畑渡(二三、六八至)

山林 (三、一一七㎡九五)

売却 境内地(二、五二七、m三一) 上房郡有漢町大字有漢 鈴岳神 地上権設定 境内地(五㎡六六) |月十五日 境内地(一六m 五) 境内地(四六八m一六)

境内地 (七三㎡ 境内地 (一二) (一二) 山林 (二 一㎡七九) 山林 (一八五m一七)

主要建物改築等

磐座寄付者銘板、句碑

新築。磐座鳥居、磐座由緒石、

玉野市玉 玉比咩神社 五月三十一日

貸付 山林 (一八五) (三四) 上房郡北房町大字宮地 天神社 二月十六日 売却 山林 (四七m) 久米郡久米南町宮地 山王神社

三月八日 久米郡中央町打穴里 白山神社 二月二十一日 伐採売却 桧樹二 本

交換 渡 保安林 一、五一九m 英田郡作東町柿ヶ原 八幡神社

交換 渡 公園地(四、七三四年) 受 雑種地(九、二五九年)

売却 山林 (五三八m) 小田郡矢掛町南山田 御崎神社 交換 渡 宅地 (一九六㎡八七) 受保安林(一、五一㎡)

石碑

山林 (二) (三) (三)

岡山市奥市 岡山県護国神社 三月三十一日 受 宅地 (七五㎡ 三)

英田郡作東町万善 天神社

笠岡市笠岡 稲荷神社

改築、本殿、幣殿、拝殿 十二月二十八日

改築 仏像保管庫 笠岡市笠岡 稲荷神社 二月七日

移築 参道石段、墳墓 (四基) 赤磐郡山陽町尾谷中八幡宮 二月十六日

久米郡中央町打穴里 白山神社 三月二日 改築 社務所 (神輿庫を併設) 二月二十一日 改築 本殿、幣殿、拝殿、随神門 上房郡有漢町大字有漢 鈴岳神

境内地編入 宅地(七五㎡三) 英田郡作東町柿ヶ原 八幡神社 三月八日

五月十一日 山林 (三倍六一) 山林 (一四一㎡四九) 山林 (七七m五三) 境内地 (一九五㎡七六)

> 修理 本殿 笠岡市笠岡 四月一日

> > 笠神社

新築 祭器庫、手水舎

和気郡佐伯町岩戸 天石門別袖 売却 山林(一、六三七、m九六) 真庭郡落合町大字垂水 垂水神

> 境内地編入 岡山市奥市 四月十六日

雑種地 岡山県護国神社

(九、二五九m)

売却 山林 (二六m)

阿哲郡大佐町大字小阪部 十二月九日 或

改築 神輿倉 **倉敷市西坂 菅生天津神社** 新築 狛犬 (一対)

邑久郡長船町大字服部

日吉神

邑久郡長船町大字服部 宇佐八

匹月五日

神社合併

日吉神社、加茂神社、八幡宮 合併される神社 邑久郡長船町大字服部 八幡宮

邑久郡長船町大字服部

加茂神

中成の中度

神楽部総会

原都市センター ビルで開催さ が、去る四月二十五日吉備高 岡山県神社庁神楽部総会

の出席をえて盛会であった。 波宗朋理事以下、百五十余名 番となり、神社庁長代理・難 今年は、高梁上房支部が当 吉備津神社宮司 藤井敬 神職身分一級とする

三月二十日 石井宏尚・桑野み

中和神社宮司

武内禎治

茅部神社宮司

神田泰二

天満神社宮司

平田一胤

鴻八幡宮役員

橋本 基 洲脇孝造 日吉神社役員

第三条第三号該当者

弘・瀧本文典

# 九月十日

第77号

國主神社宮司 千磐神社宮司 神職身分二級上とする 十月一日 八幡神社宮司 八幡神社宮司 春日神社宮司 那須正彦 春日神社宮司 石田薫 浅倉博 田本景節 屯倉武夫 湯浅勝興

岡山県神社庁雅楽講師を委嘱し 大宮神社宮司 天津神社宮司 勝部神社宮司 八幡神社宮司 長江俊忠 松岡重弘 四月一日 勢村健志 十二月二十日 菱川宏 十一月二十日 横内久明

神職身分二級とする

瀧本正大

権正階 (試験検定)

吉備津神社権禰宜 山田貫助 四月十七日 高原宏始・中村豊 十月二十日 三宅敬美・中野肇 直階 (無試験検定)

正・渡辺規矩郎

神職身分二級上とする

高野神社宮司 河原太津彦

十二月十六日

三月九日

四月二十日 田井良一 四月一日渡辺英史・江本英徳 ゆき・笹井昭昌・湯浅聡明・安 満子・長安純子・岡崎昭 十一月二十日 神田文子・中山 十月二十日 杉原雅隆 三月十一日 藤森太紀 三月三十一日 難波八束 十二月十日柳二郎 達真治・小森国彦 正階 (無試験検定) 権正階 (無試験検定)

> 志呂神社総代 両児神社総代 八幡神社役員

光延康司 矢尾静太

至 平成六年六月三十日 平成五年十二月一日

十二月十日

兼ねて島神社宮司に任ずる 願ひに依り本職を免ずる 笠岡市小飛鳥 道通神社宮司 平田義見 諏訪神社宮司 笠原吉麿 大山祇神社禰宜 實森功

十二月十六日

兼ねて八幡宮宮司に任ずる

邑久郡邑久町虫明

兼ねて岡神社宮司に任ずる

豐國神社宮司 西山允晞

勝田郡勝央町岡

豐國神社宮司 西山允晞

司兼邑久郡邑久町虫明 邑久郡邑久町大窪 八幡宮宮 八幡宮

**兼ねて八幡神社宮司に任ずる** 

豐國神社宮司 西山允晞

英田郡美作町明見

十二月十五日 兼ねて八幡神社宮司に任ずる 大神社宮司 山室宣也 大神社宮司 山室宣也 後月郡芳井町大字川相

十二月二十二日

兼ねて八幡神社宮司に任ずる

勝田郡勝央町黒土

八幡神社宮司に任ずる

真庭郡落合町大字吉 八幡神社禰宜 杉原雅隆

願ひに依り兼職を免ずる 神社宮司 西山文子 神社宮司 西山文子 補宜兼勝田郡勝央町岡 岡神社 **禰宜兼英田郡美作町明見 八幡 駅ひに依り兼職を免ずる** 偶宜兼勝田郡勝央町黒土 八幡 **願ひに依り兼職を免ずる** 宮司 西山文子 兼ねて大山神社宮司に任ずる 兼ねて天神社宮司に任ずる 竹原神社宮司 中田保 英田郡美作町北山 豊國神社 英田郡美作町北山 豊國神社 英田郡美作町北山 豊國神社 大神社宮司 山室宣也 大神社宮司 山室宣也 後月郡芳井町大字天神山 後月郡芳井町大字吉井

岡山県神社庁参事 本郷弘之

第三条第四号該当者

兼ねて荒神社宮司に任ずる 後月郡芳井町大字吉井 社禰宿宜 長原律夫 北八幡神社宮司に任ずる 十二月二十四日 自今八幡神社禰宜を本務とする 兼ねて國玉神社宮司に任ずる 笠岡市笠岡 北八幡神社禰宜 八幡神社宮司 杉原雅隆 吉備津神社権禰宜 八幡神社宮司 杉原雅隆 真庭郡落合町大字旦土

藤井理由

兼八幡神

兼ねて八幡神社宮司に任ずる 兼ねて大瀧神社宮司に任ずる **兼ねて太玉神社宮司に任ずる** 兼ねて熊野神社宮司に任ずる 榊葉神社宮司 井上功太 真庭郡落合町大字田原山上 八幡神社宮司 杉原雅隆 久米郡久米町一色 真庭郡落合町大字舞高 八幡神社宮司 杉原雅隆 真庭郡落合町大字上山 八幡神社宮司
杉原雅隆 真庭郡落合町大字田原山上

兼ねて山尾神社宮司に任ずる 兼ねて八幡神社宮司に任ずる 榊葉神社宮司 井上功太 久米郡久米町南方中

自今道通神社宮司を本務とする 除服出仕を命ずる 十二月二十八日 願ひに依り兼職を免ずる **禰宜** 長原律夫 御崎神社宮司 石井清根 笠原吉麿 諏訪神社宮司兼道通神社宮司 八幡神社禰宜兼吉備津神社権

# 四成百年度

大神神社宮司 今後の益々のご活躍をお祈り致 おめでとうございました。 われました。 参集殿に於いて表彰式が執り行 表彰され五月二十四日明治神宮 第三条第二号該当者 有森 猛

平成6年8月1日

三月九日 藤井敬

明階

(無試験検定)

三月十四日 相見知伸・浅原實

井口始宣・見垣文敏・木山康

左記の方々が二月三日付けで 神社本庁功績表彰 十二月十四日 兼ねて道通神社宮司に任ずる 宮司島津一正 **願ひに依り兼職を免ずる** 笠岡市横島 兼ねて須佐之男神社宮司に任ず

岡山市撫川

八幡神社宮司

田井良

兼ねて下種神社禰宜に任ずる

岡山市撫川

八幡神社宮司

田井良

三月十六日

願ひに依り本職を免ずる

須佐之男神社宮司 中島達夫

三月十五日

玉井宮東照宮権禰宜に任ずる

岡山市東山 高階重和 二月十五日

一月七日

柴倉神社禰宜 安達明治

高梁市中井町西方

三月三十一日 三月三十日 願ひに依り本職を免ずる 藤田神社禰宜 今井勝子

柴倉神社宮司に任ずる 兼ねて御前神社宮司に任ずる 一月二十七日 |月||十||日 柴倉神社禰宜 高梁市御前町 安達明治 **願ひに依り兼職を免ずる** 

二月七日 神神社宮司 黒住忠弘 岡山市首部

乙子神社宮司に任ずる

岡山市乙子 乙子神社禰宜

岡崎昭

二月八日 兼ねて白山神社宮司に任ずる 奥津神社宮司 岡本光正

除服出仕を命ずる

藤本政範

江原八幡神社宮司に任ずる 江原八幡神社禰宜 横内久明 新見市西方

二月二十二日

吉備津神社権禰宜に任ずる 下種神社禰宜 井口晴彦 津山市大篠

大佐々神社禰宜に任ずる 大佐々神社禰宜 井口晴彦 津山市荒神山

四月十二日 八幡神社宮司 三宅英男

兼ねて道通神社禰宜に任ずる 八幡神社禰宜長安純子

兼ねて八幡神社宮司に任ずる

神神社宮司兼阿智神社権禰宜

四月一日 **願ひに依り本職を免ずる** 吉備津神社権禰宜 生路邦仁

滕田神社禰宜に任ずる 岡山市藤田 根石俊明

吉備津神社権禰宜 今井伸

岡山縣護國神社権禰宜に任ずる 岡山市奥市

岡山縣護國神社権禰宜に任ずる 岡山市奥市

瀧本文典

大宮神社禰宜に任ずる 志波彦神社鹽竈神社権禰宜 久米郡柵原町百々

四月二十三日 兼ねて道通神社権禰宜に任ずる 大佐々禰宜 笠岡市横島 井口晴彦

四月三十日 兼ねて阿智神社権禰宜に任ずる 田本裕規 **倉敷市本町** 

岩山神社禰宜に任ずる 五月十日 新見市豊永宇山

岡山縣護國神社禰官 高山聖

兼ねて八幡神社宮司に任ずる 勝田郡勝央町豊久田

高山聖 岡山縣護國神社禰宜 勝田郡勝央町田井

兼ねて西宮神社宮司に任ずる 高山聖 岡山縣護國神社禰宜

兼ねて月村神社宮司に任ずる 勝田郡勝央町美野 八幡神社宮司 二宮晧朔

六月十八日 兼ねて美野神社宮司に任ずる 田村光弘

一、報告事項

湯神社宮司に任ずる 英田郡美作町湯郷

御津郡加茂川町加茂市場

一、依頼事項

平成五年十月六日 総社禰宜に任ずる

八幡神社禰宜兼日羽八幡神社 願ひに依り兼職を免ずる 不何宜 室山亀久

> 山県いさお会館に於いて、協議 員三十九名出席の下、平成六年

全案満場一致で可決されました。 (次第)

役員改選の結果左記の方々が

一、神宮遥拝

勝田郡勝央町曽井

一、神社庁長挨拶 一、敬神生活の綱領唱和

3 伊勢神宮式年遷宮奉賛会解 2平成五年度神宮大麻頒布状 1神社本庁評議員会報告の件 散報告並びに残余財産使涂

5 第四十回伊勢神宮新穀感謝 4 神社本庁協賛金・特別寄贈 金増加の件 祭参拝団募集の件

成六 開催される

協議員会が開催された。 議案は左記の通り提出され、 六月二十八日午前十時より岡

副庁長 (備中)難波宗朋(留任)

(備前)物部忠三郎 (留任) 三原千幸 (新任)

小川暎興 (新任)

(美作)沖田正秀(留任) 笹井和男 (留任)

(県神社総代会長、副会長)

河本貞紀 (新任) 横林重美 (新任)

本庁評議員 藤井敬 (留任) 渡辺更生(新任) 一、審議事項

6平成四年度岡山県神社庁一 般会計歳入歳出決算承認の

8岡山県神社庁財産目録承認 7 平成四年度岡山県神社庁別 途会計収支決算承認の件

10 平成六年度神宮大麻暦頒布 般会計歳入歳出予算案審議 9平成六年度岡山県神社庁一

11 神宮大麻頒布関係表彰規程 会計予算案審議の件 案審議の件

一、その他 一、閉会 一、神宮遥拝 12 岡山県神社庁役員改選の件

選任されました。 小笠原毅(留任) 藤井敬 (留任) 湯浅正敬 (留任)

司、禰宜、総代代表から祭事の

### 化委が神社視察研修

県神社庁教化委員会の本年度

今回はとくに子供祭や子供相撲 少年対策に熱心に取り組んでい 参加の祭事のビデオを視聴、宮 る阿哲郡哲多町成松の八幡神社 正式参拝のあと、社務所で子供 奉納祭等を企画、神社として青 (三上義治宮司)を視察研修した 小川副委員長が玉串を奉奠、

神社視察研修が五月二十三日、

ら二十五人が参加して行われた 教化委、青少年対策委の各委員

中山八幡神社で神楽を見学

り、こうした子供参加の祭事を 幼稚園児の子供みこしなどもあ れてくるのではないかというこ な成長と合わせて、氏神様への く行事に参加することで、友達 取り入れた一番のねらいは、子 みんな力一杯取り組むという。 は御幣に添えて賞品を出すので て行う。小学生男子が参加、相 近い日曜日に境内に土俵を作っ す)など開き、親子ともども社 日の子供の日に行われ、参加の 親しみ、郷土愛の心もはぐくま 供達の健全育成で、お互い楽し この他祈年祭や例大祭の浦安舞 **撲ブームもあり、また優勝者に** 劇やジャンケン大会 ( 賞品を出 子供会員が神前で拝礼したあと 意識が養われ、心と体の健やか 子供相撲奉納祭は、秋の彼岸に 頭で楽しく半日を過ごす。 また **幣殿、拝殿や境内を使って人形** 

組んでおり、同神社の子供参加 として注目される。 の祭事は成果をあげている好例 委を中心に、青少年問題に取り 県教化委では現在青少年対策

楽「大国主命の舞い」を拝観し 宮司や総代さんの好意で備中袖 八幡神社にも参拝し、長江俊忠 帰途、同じ哲多町矢戸の中山

動機や意義、参加した子供に与 感想など懇談しなが

同神社の子供祭は毎年五月五

時 日間、県下六会場で開催された。 の神道講演会が四月六日から三 平成五年度の教化委員会事業 会場、講師、演題は次の

四月六日午前十時、玉島・浅

口郡支部主催で羽黒神社会館。 百五十五人。 梁川流域文化と玉島」、参加者 講師―難波宗朋先生。演題「高 四月六日午後二時、倉敷支部

来」、参加者百八名。 主催で阿智神社参集殿、講師-滕井敬先生。演題「神社の近未

参会者六十人。 幸先生。 演題「おむすびの話」 主催で国司神社。講師―三原千 四月七日午後二時、児島支部 四月七日午前十時、阿新支部

主催で鴻八幡宮。講師―物部忠



写真は玉島会場の講演会

お知らせ

岡山県神社庁表彰委員会にお いて審査し、神社庁長が表彰

第三条本規程の表彰は、「岡 別する。 一、神宮大麻頒布推進につい

優秀で、前年度頒布成績よ

加者百二十人。 三郎先生。演題「奉仕の心」参

支部主催で高梁市総合福祉セン 演題「奉仕の心」参加者百二十 夕Ⅰ。講師─物部忠三郎先生。

も好評だった。

能なため、この試みは各会場と れば二会場、三会場の聴講も可

四月九日午前十時、高梁上房

め個性的で特色があり、希望す れぞれの会場で講師が異なるた しいことやまんねり化の嫌いも たが、講師の日程調整がむずか あり、今年から開催希望支部が 演会を開くことにしたもの。 そ 講師を選定し、独自の演題で講 講師により各会場を巡回してい 例年この神道講演会は一人の

第一条 岡山県神社庁は、大麻 神宮大麻頒布関係表彰規程 第二条
本規程による表彰は、 記規程が承認になりました。 平成六年協議員会に於いて左 め、「表彰」を行う。 及び暦頒布成績向上を図るた

山県神社庁表彰規程」とは区

二、最近三年間の頒布成績が 績を勘案し、成績抜群の神 取り組み、過年度の頒布成 て、神職総代一丸となって

> り増頒布をなし、 範と認められる支部 も期限内に完了し、他の模 頒布事務

三、神宮大麻頒布推進に積極 る個人又は団体 的に取り組み、成績優秀な

第五条 前条該当神社及び支部 第八条 本規程施行に必要な細 第七条 岡山県神社庁は、神宮 第六条 本規程によって表彰状 大麻暦頒布の成績優秀なる個 品を授与することが出来る。 を授与されるものには、記念 行い、岡山県神社庁神宮大麻 ・団体の審査は、毎年七月に 暦頒布始祭の日に表彰する。 人又は支部に感謝状を贈る。

第九条(本規程の施行及び改廃 は岡山県神社庁協議員会の議

則は別に定める。

付則 本規程は、平成六年六月 二十八日より施行する。

4旅 費 2,146,720 1,650,000 496,720   103,249 広告等	科	- 目	本年度決算額	本年度予算額	差異(減)	付 記
(1役員会費) 266,344 420,000 153,056 (2事財が合議費) 173,113 200,000 26,887 団参打合せ諸費等 (3協議員会費) 193,255 250,000 56,745 (5 残務会議費) 98,644 150,000 51,356 (5 残務会議費) 98,644 150,000 200,000 200,000 (5 残務会議費) 98,644 150,000 286,441 予備費より充当 12,325,600 12,326,000 400 報員5人の給料 (2 報 酬) 970,000 970,000 0 役員、監事報酬 970,000 970,000 0 校員、監事報酬 970,000 10,876,000 400 報員5人の給料 (2 報 酬) 970,000 170,000 0 校夏、監事報酬 (3 教育師手当) 90,000 90,000 0 (4 委員手当) 170,000 170,000 0 校夏、監事報酬 (5 管理職手当) 4,535,800 5,892,000 40,580 (1 夏斯年手当) 4,535,800 5,892,000 40,580 (1 夏斯年手当) 4,535,800 7,000 146,000 (2 扶養手当) 746,000 600,000 146,000 (3 衛 人 費) 30,000 70,000 40,000 (4 透動手当) 685,686 800,000 143,342 ワープレー、神事用僧侶 日前教育 665,656 800,000 143,342 ワープレー、神事用僧侶 日前教育 768,313 800,000 116,877 (4 水通光療費) 590,286 700,000 109,702 (5 透過商業費) 883,809 1,000,000 116,819 (6 報員學生費) 1,842,487 1,800,000 136,191 (1 職員所務費) 29,9864 300,000 136,191 (1 職員 2,146,720 1,850,000 496,720 (2 報費) 2,146,720 1,850,000 496,720 (1 職員所務費) 29,9864 300,000 136,191 (1 職員所務費) 29,9864 300,000 150,000 (1 職員所務費) 7年報所費 (1 職員所務費) 7年報所費 (1 市政 費) 1,124,2495 1,500,000 175,434 (1 東 英 助 費) 1,124,2495 1,500,000 175,434 (1 東 英 助 費) 1,124,2495 1,500,000 175,434 (1 東 英 助 費) 1,124,3495 1,500,000 0 175,434 (1 東 英 助 种 サ 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大	会	議	731,956	1,220,000	488,044	
(2 季野打合諸貴) 173,113 200,000 28,887 団参打合せ諸貴等 (3 協議員会費) 193,255 250,000 56,745 (4 支部長会議費) 98,644 150,000 51,356 (5 特別長会議費) 98,644 150,000 51,356 (5 特別長会議費) 98,644 150,000 200,000	1会	議	731,956	1,220,000	488,044	
(3 協議員会費) 193.255 250,000 56,745 (4 女部長会議費) 98,644 150,000 51,356 (5 特別景色議費) 98,644 150,000 51,356 (5 特別景色議費) 98,644 150,000 200,000	(1	役員会費	266,944	420,000	153,056	
(4 支部長会議費) 98,644 150,000 51,356 (5 特別委員会議費) 0 200,000 200,000	( 2	事務打合諸費	173,113	200,000	26,887	団参打合せ諸費等
(4 支部長会議費) 98,644 150,000 51,356 (5 特別委員会議費) 0 200,000 200,000	( 3	協議員会費	193,255	250,000	56,745	
(5 特別委員会議費) 0 200,000 200,000   200,000   200,000   200,000   286,441   26,226,000 286,441   予備費より充当   14,235,600 10,876,000 400   10,876,000   10,876,000   0	(4	支部長会議費				
1 俸 給 給 与 12,325,600 12,326,000 400   10,875,600 10,876,000 400   職員 5人の給料 (2 報 酬) 970,000 970,000 0   役員、監事報酬 (3 教験師手当) 90,000 90,000 0   検定、表彰、身分の各委員手当 220,000 220,000 0   事務局長手当 220,000 20,000 0   事務局長手当 220,000 40,580   (1 夏耶年末手当) 4,531,500 4,532,000 500 夏期・年末の賞与 (2 扶養手当) 746,000 600,000 146,000 (3 備 人 貴) 30,000 70,000 40,000 (4 通動手当) 685,080 750,000 64,920   職員通勤費 (2 図書印刷費) 716,038 650,000 66,038 329,600を含む 図書費259,840円 (4 本道光報費) 590,298 700,000 109,702 (5 通信連測費 1,842,497 1,600,000 136,191 (6 職員厚生費 1,842,497 1,600,000 136,191 (6 職員厚生費 1,842,497 1,600,000 486,720 (1 職員所修費 449,864 450,000 136,191 (1 職員所修費 1,342,566 1,500,000 486,720 (1 職員所修費 449,864 450,000 136 中国国教学研究大会補助、名刺 2,146,720 1,650,000 486,720 (2 附業費2 2,779,867 3,050,000 102,703 (1 教化 貴) 1,342,566 1,500,000 157,434 (2 広告等 1,500,000 12,269 (1 教 化 貴) 1,342,566 1,500,000 157,434 (2 広告等 1,500,000 12,269 (1 教 化 貴) 1,342,566 1,500,000 157,434 (2 広告等 1,500,000 12,269 (1 教 化 貴) 1,342,566 1,500,000 157,434 (2 広告等 1,500,000 12,70,000 12,70,133 (1 教 化 貴) 1,342,566 1,500,000 157,434 (2 広告等 1,500,000 12,70,000 12,70,133 (1 教 化 貴) 1,342,566 1,500,000 157,434 (2 広長等 1,500,000 12,70,133 (1 教 化 貴) 1,342,566 1,500,000 157,434 (2 広長等 1,500,000 14,500,000 12,70,133 (1 教 化 貴) 1,342,566 1,500,000 157,434 (2 広長等 1,343,494 1,600,000 157,434 (2 広長等 1,344,549 1,600,000 157,434 (2 広報 貴) 1,342,566 1,500,000 157,434 (2 広報 貴) 1,342,566 1,500,000 157,434 (2 広長等 1,344,549 1,600,000 157,651 初 1	( 5	特別委員会諸費	_			
1 俸 絵 絵 与 12,325,600 10,875,000 400   10,875,600 10,875,000 400   10,875,600 10,875,000 400   10,875,600 970,000 0 0   役員、監事報酬 970,000 970,000 0   役員、監事報酬 970,000 970,000 0   校定、表彰、身分の各委員手当 170,000 170,000 0   校定、表彰、身分の各委員手当 220,000 220,000 0 事務局長手当 220,000 40,580 (1 夏期午末千当 4,531,500 4,532,000 500 夏期・年末の賞与 (2 扶養手当 746,000 600,000 146,000 (3 備 人 費 30,000 70,000 40,000 (4 通勤手当 685,080 750,000 64,320 職員通勤費 (2 図書印刷費 716,038 650,000 143,342 ワープロ、神事用備品 (3 消耗品費 788,313 800,000 11,887 リース料を含む (3 消耗品費 863,809 1,000,000 136,191 (6 職員厚生費 1,842,497 1,600,000 242,497 労働保険、職員共済等 (7 交 原 費 1,842,497 1,650,000 136,191 (6 職員厚生費 1,842,497 1,650,000 143,249 広告等 (1 職 費 2,146,720 1,650,000 136,720 (1 職 費 2) 2,146,720 1,650,000 136 (1 職員所修費 1,342,566 1,500,000 136 (1 職員所修費 1,342,566 1,500,000 157,434 費、天レビビ (M諸費等 (1 職 乗 更 1,842,684 450,000 136 (1 職員所修費 1,342,566 1,500,000 17,434 費、天レビビ (M諸費等 (1 職員所修費 1,342,566 1,500,000 17,434 費、アレビビ (M諸費等 (1 職 升 乗 更 1,842,649 1,500,000	事	務所費	27,214,441	26,928,000	286,441	予備費より充当
(1俸 給) 10,875,600 10,876,000 400 職員5人の給料 (2報 間) 970,000 970,000 0 校員、監事報酬 (3教際野手当) 90,000 90,000 0 検定、表彰、身分の各委員手当 (5管理報手当) 220,000 170,000 0 検定、表彰、身分の各委員手当 22歳 給 5,992,580 5,952,000 40,580 (1夏原牛末手当) 4,531,500 4,532,000 500 夏期・年末の賞与 (2扶養手当) 746,000 600,000 146,000 (3備 人 賃) 30,000 70,000 40,000 (4通動手当) 685,080 750,000 64,920 職員通動費 (2及鷹印刷費) 716,038 650,000 143,342 ワープロ、神事用備品 (2図鷹印刷費) 716,038 650,000 143,342 ワープロ、神事用備品 (2図鷹印刷費) 716,038 650,000 116,877 リース料を含む 239,600を含む 239,600を含む 239,600を含む 239,600を含む 239,600を含む 242,497 分働保険・職員共済等 (7交際 費) 445,313 500,000 136,191 (6職員厚生費) 1,842,497 1,600,000 148,720 (1旅 費) 2,146,720 1,650,000 486,720 (1旅 費) 2,146,720 1,650,000 486,720 (1 職員研修費) 299,864 300,000 136 (1 職員研修費) 299,864 300,000 136 (1 職員研修費) 299,864 300,000 136 (1 職員研修費) 299,864 300,000 150,000 486,720 (2 神経原研修費 449,864 450,000 136 (1 職員研修費) 299,864 300,000 150,000 486,720 (2 神経原研修費 449,864 450,000 150,000 150,000 150,000 150,000 150,000 150,000 150,000 150,000 150,000 150,000 150,000 150,000 150,000 150,000 160,000 150,	1 俸	給給与	12,325,600		400	
(2報酬) 970,000 970,000 0 投員、監事報酬 970,000 170,000 0 検定、表彰、身分の各委員手当 170,000 170,000 0 検定、表彰、身分の各委員手当 220,000 220,000 0 事務局長手当 220,000 40,580 (1夏原午末手当 4,531,500 4,532,000 500 夏期・年末の賞与 (2挟養手当) 746,000 600,000 146,000 (3備人費) 30,000 70,000 40,000 (4週勤手当) 685,080 750,000 64,920 職員通勤費 3庁 費 6,299,677 6,550,000 143,342 ワープロ、神事用備品 (2 図書印刷費) 716,038 650,000 143,342 ワープロ、神事用備品 (2 図書印刷費) 716,038 650,000 66,038 記9,600を含む 図書費259,840円 (4 水道光報費) 590,298 700,000 199,702 (5 通信運搬費) 863,809 1,000,000 136,191 (6 職員厚生費) 1,842,497 1,600,000 242,497 労働保険、職員共済等 (7 交際費) 445,313 500,000 54,867 (8 練費) 396,751 500,000 103,249 中四国教学研究大会補助、名奉法等 (1 職員所修費) 2,948,674 (1 職員所修費) 2,98,864 300,000 136 (1 職員所修費) 2,99,864 300,000 136 (1 職員所修費) 2,99,864 300,000 136 (2 神経原研修費) 150,000 150,000 157,434 質、テレビ (1 職費) 1,342,566 1,500,000 170,433 質、テレビ (1 職費) 1,342,566 1,500,000 170,433 質、テレビ (1 職費) 1,342,566 1,500,000 170,33 (1 教化費) 1,342,566 1,500,000 157,434 質、テレビ (1 解胃等) 1,342,566 1,500,000 170,33 (1 教化費) 1,342,566 1,500,000	(1	<b>俸給</b>	_	10,876,000	400	職員5人の給料
(3教育師手当) 90,000 90,000 0 検定、表彰、身分の各委員手当 170,000 170,000 0 検定、表彰、身分の各委員手当 220,000 220,000 0 事務局長手当 220,000 40,580 (1夏暦末手当) 4,531,500 4,532,000 500 夏期・年末の賞与 (2挟養手当) 746,000 600,000 146,000 (3備人費) 30,000 70,000 40,000 (4通動手当) 685,080 750,000 64,920 職員通勤費 (2週書印刷費) 716,038 650,000 143,342 ワープロ、神事用僧品 (2週書印刷費) 716,038 650,000 118,887 リース料を含む 20番音型259,840円 (4本道光機費) 590,298 700,000 109,702 (5通信運搬費) 1842,497 1,600,000 136,191 (6 職員厚生費) 1,842,497 1,600,000 136,191 (6 職員厚生費) 1,842,497 1,600,000 54,887 (7交際費) 445,313 500,000 54,887 (8除費) 396,751 500,000 54,887 (8除費) 396,751 500,000 133,249 広告等 (1職員可修費) 2,146,720 1,650,000 496,720 (1職員可修費) 2,146,720 1,650,000 136 (1職員可修費) 299,864 450,000 136 (1職員可修費) 299,864 300,000 136 (1職員可修費) 299,864 300,000 136 (1職員可修費) 1,342,566 1,500,000 535,184 (1職員可修費) 1,342,566 1,500,000 535,184 (1事業更) 1,342,566 1,500,000 112,699 (2 搭職等) 2,779,867 3,050,000 535,184 (1 教化費) 1,342,566 1,500,000 535,184 (1 教化費) 1,342,566 1,500,000 175,7434 費、テレビの経費等 (2 所養養養養養養養養養養養養養養養養養養養養養養養養養養養養養養養養養養養	( 2	報 酬	_		0	役員、監事報酬
(4委員手当) 170,000 170,000 0 検定、表彰、身分の各委員手当 200,000 220,000 0 事務同長手当 200,000 220,000 0 事務同長手当 200,000 140,580 (1夏期午末手当) 4,531,500 4,532,000 500 夏期・年末の賞与 (2扶養手当) 746,000 600,000 146,000 (3備人費) 30,000 70,000 40,000 (4週勤手当) 685,080 750,000 64,920 職員運動費 (2園書印刷費) 716,038 650,000 66,038 329,600を含む 20書費259,840円 (3消耗品費) 788,313 800,000 118,87 リース料を含む 20書費259,840円 (4 水道光熱費) 590,298 700,000 193,702 (5 透信運搬費) 863,809 1,000,000 136,191 (6 職員厚生費) 1,842,497 1,600,000 242,497 分勤保険、職員共済等 (7交 戻費) 445,313 500,000 54,687 (8 験費) 396,751 500,000 133,249 広告等 (1 職員可修費) 2,146,720 1,650,000 496,720 (1 職員可修費) 299,864 450,000 136 (1 職員可修費) 299,864 450,000 136 (1 職員可修費) 299,864 300,000 136 (1 職員可修費) 299,864 300,000 136 (1 職員可修費) 299,864 300,000 136 (2 本社根系研修費) 150,000 150,000 0 (2 本社根系研修費) 150,000 150,000 0 (3 本社展刊機費) 1,087,301 1,200,000 177,434 費 アレビC M話費等 (4 来 要						
(5管理職手当) 220,000 220,000 0 事務局長手当 24年 給 5,992,580 5,952,000 40,580 (1夏期午末手当) 4,531,500 4,532,000 500 夏期・年末の賞与 (2扶養手当) 746,000 600,000 146,000 (3備 人 費) 30,000 70,000 40,000 (4通勤手当) 685,080 750,000 64,920 職員通勤費 3庁 6,299,677 6,550,000 250,323 (1備 品 費) 656,658 800,000 143,342 ワープロ、神事用備品 (2図書印刷費) 716,038 650,000 66,038 329,600を含む 図書費259,840円 (4 水道光熱費) 590,298 700,000 109,702 (5 通信運搬費) 1,842,497 1,600,000 242,497 分解員課費 (6 職員厚生費) 1,842,497 1,600,000 136,191 (6 職員厚生費) 1,842,497 1,600,000 242,497 分解資保険、職員共済等 (7交 際 費) 445,313 500,000 54,687 (8 雑 費) 396,751 500,000 103,249 小四回動教学研究大会補助、名東 広告等 (1 職員研修費) 29,864 450,000 136 (1 職員研修費) 299,864 300,000 136 (1 職員研修費) 299,864 300,000 136 (1 職員研修費) 299,864 300,000 136 (1 職員研修費) 1,342,566 1,500,000 9 公員 (神職) 研修諸費 (1 教 化 費) 1,342,566 1,500,000 112,699 万解發行費 (年 2 回 )、テレビ ( M 議費等 (下 2 回 )、テレビ ( M 議費等 ( 1 3 本 4 規) 1,200,000 12,600 10 ( 2 不 解 費 ) 1,124,949 1,000,000 12,600 10 ( 2 不 解 費 ) 1,124,949 1,000,000 190,000 0 ( 2 不 解 費 ) 1,124,949 1,000,000 190,000 0 ( 2 不 解 費 ) 1,124,949 1,200,000 75,051 前期的他 中堅神職研修補助金 中堅神職研修補助金 1,270,000 1,270,000 0 ( 2 氏青盤補助金 ) 250,000 500,000 0 ( 2 氏青盤 ) 250,000 1 ( 2 氏青盤 )			-			   検定、表彰、身分の各委員手当
2雑 給 5,992,580 5,952,000 40,580   200	È					
(1夏期年末手当) 4,531,500 4,532,000 500 夏期・年末の賞与 (2扶養手当) 746,000 600,000 146,000 (3備人費) 30,000 70,000 40,000 (4通動手当) 685,080 759,000 64,920 職員通動費 3庁 費 6,299,677 6,550,000 250,323 (1備品費) 656,658 800,000 143,342 ワープロ、神事用備品 (2図書印刷費) 716,038 650,000 66,038 329,600を含む 図書費259,840円 (3消耗品費) 788,313 800,000 11,887 リース料を含む 図書費259,840円 (4 水道光熱費) 590,298 700,000 109,702 (5 通信運搬費) 1,842,497 1,600,000 242,497 分解保険、職員共済等 (7交際費) 445,313 500,000 54,887 中四国教学研究大会補助、名東広告等 (1 旅費) 2,146,720 1,650,000 496,720 役職員研修費 449,864 450,000 136 (1 職員研修費) 299,864 300,000 136 (1 職員研修費) 299,864 300,000 136 (1 職員研修費) 299,864 300,000 136 (2 社会保険) 1,087,301 1,200,000 157,434 費 デルビに 所養費 2,779,867 3,050,000 535,184 (1 教化事業費 2,779,867 3,050,000 176,434 費 (平立中) 研修誘費 (2 本社研修所費 1,342,566 1,500,000 176,434 費 (平立中) 研修誘費 (2 本社研修所費 1,342,566 1,500,000 12,70,133 (1 教化費) 1,124,249 1,200,000 126,5051 (1 研修費) 1,124,949 1,200,000 75,051 補助他 中堅神職研修補助金 250,000 500,000 0 (2 氏青衛補助金) 250,000 500,000 0 (2 氏青衛補助金) 250,000 500,000 0 (2 氏青衛補助金) 500,000 500,000 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0					-	
(2 扶養手当) 746,000 600,000 146,000 (3 備 人 費) 30,000 70,000 40,000 (4 通動手当) 685,080 750,000 64,920 職員通動費 3庁 費 6,299,677 6,550,000 250,323 (1 備 品 費) 656,658 800,000 143,342 ワープロ、神事用備品 日刷費 716,038 650,000 66,038 329,600を含む 図書費259,840円 (3 消耗品費) 788,313 800,000 11,687 リース料を含む (4 水道光熱費) 590,298 700,000 109,702 (5 通信運搬費) 863,809 1,000,000 136,191 (6 職員厚生費) 1,842,497 1,600,000 242,497 労働保険、職員共済等 (7 交 際 費) 445,313 500,000 54,687 (8 雑 費) 396,751 500,000 103,249 広告等 (1 職員研修費) 2,146,720 1,650,000 496,720 (1 旅 費) 2,146,720 1,650,000 496,720 (1 職員研修費) 299,864 300,000 136 (1 職員研修費) 299,864 300,000 136 (1 職員研修費) 299,864 300,000 136 (1 職員研修費) 150,000 150,000 0 役員 (神職) 研修諸費 (1 教 化 費) 1,342,566 1,500,000 535,184 (1 教 化 費) 1,342,566 1,500,000 112,699 「飛艇所賃 (2 茶 費) 1,087,301 1,200,000 112,699 「飛艇所賃 (2 本 社 ) 1,249,49 1,200,000 265,051 (1 研 修 費) 1,124,949 1,200,000 265,051 初任神職研修、支部主管諸研修 (2 研修奨励費) 210,000 400,000 190,000 中堅神職研修 補助金 (2 研修奨励費) 210,000 400,000 190,000 0 (2 氏青路補助金 1,270,000 1,270,000 0 (2 氏青路補助金 1,270,000 500,000 0 (2 氏青路補助金 1,270,000 1,270,000 0 (2 氏青路補助金 1,270,000 500,000 0 (2 氏青路 1,270,000 500,000 0 (2 氏青路 1,270,000 500,000 0 (2 氏青路 1,270,000 500,000 0 (			,,			夏期・年末の賞与
(3備人費) 30,000 70,000 40,000 (4通動手当) 685,080 750,000 64,920 職員通勤費 3庁 費 6,299,677 6,550,000 250,323 (1 備品費) 656,658 800,000 143,342 ワープロ、神事用備品 日刷費 716,038 650,000 66,038 329,600を含む 図書費259,840円 (3 消耗品費) 788,313 800,000 109,702 (5 通信運搬費) 590,298 700,000 109,702 (5 通信運搬費) 1,842,497 1,600,000 136,191 (6 職員厚生費) 1,842,497 1,600,000 242,497 労働保険、職員共済等 (7交際費) 445,313 500,000 54,687 (8 雑費) 396,751 500,000 496,720 (1 旅費) 2,146,720 1,650,000 496,720 (2 神祖原研修費) 299,864 300,000 136 (1 職員研修費) 299,864 300,000 136 (1 職員研修費) 299,864 300,000 136 (1 職員研修費) 150,000 150,000 535,184 (1 教化事業費 2,779,867 3,050,000 535,184 (1 教化費) 1,342,566 1,500,000 112,699 (中國地区職員研修会結費 (1 教化費) 1,342,566 1,500,000 112,699 (中國地区職員研修会結費 (1 教化費) 1,342,566 1,500,000 112,699 (中國発行(年 2 回)、テレビ (	Ľ.		. ,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,			
(4通動手当) 685,080 750,000 64,920 職員通動費 3庁 費 6.299,677 6,550,000 250,323 (1 備品 費) 656,658 800,000 143,342 ワープロ、神事用備品 日刷費 716,038 650,000 66,038 コ刷費 456,198 円、(諸規程集 329,600を含む) 図書費 259,840円 (3消耗品費) 788,313 800,000 11,687 リース料を含む (4 水道光熱費) 590,298 700,000 109,702 (5 通信運搬費) 863,809 1,000,000 136,191 (6 職員厚生費) 1,842,497 1,600,000 242,497 労働保険、職員共済等 (7交 際 費) 445,313 500,000 54,687 (8 雑 費) 396,751 500,000 103,249 広告等 (1 旅 費) 2,146,720 1,650,000 496,720 (1 旅 費) 2,146,720 1,650,000 496,720 (2 神社県研修費) 150,000 150,000 136 (1 職員研修費) 299,864 300,000 136 (1 職員研修費) 299,864 300,000 136 (1 職員研修費) 299,864 300,000 136 (1 職員研修費) 150,000 150,000 0 役員 (神職) 研修諸費 (1 教 化 費) 1,342,566 1,500,000 177,434 (1 教 化 費) 1,342,566 1,500,000 177,434 (1 教 化 費) 1,087,301 1,200,000 126,095 (2 神社県研修費) 350,000 350,000 0 75,051 初任神職研修、支部主管語研修 (1 研修 費) 1,124,949 1,600,000 265,051 (1 研修 費) 1,124,949 1,200,000 0 (2 任 海 1) (3 神社県研修 1) (3 神社県研修 1) (4 中国・地区職員研修 5 主管語研修 補助地 1,270,000 1,270,000 0 (2 任 海 1) (3 神社県研修 1) (4 中国・地区・地路研修 1) (4 市 1) (4	-		_			
3庁 費 6.299,677 6,550,000 250,323   (1備品費) 656,658 800,000 143,342 ワープロ、神事用備品 日刷費456,198円、(諸規程集 329,600を含む)図書費259,840円 (3消耗品費) 788,313 800,000 11,687 リース料を含む (4水道光熱費) 590,298 700,000 109,702 (5通信運搬費) 863,809 1,000,000 136,191 (6職員厚生費) 1,842,497 1,600,000 242,497 分割保険、職員共済等 (7交際費) 445,313 500,000 54,687 (8雑費) 396,751 500,000 103,249 広告等 (1旅費) 2,146,720 1,650,000 496,720 (1旅費) 2,146,720 1,650,000 496,720 (1職員研修費) 299,864 300,000 136 中国地区職員研修会諸費 (2神社県駅保費) 150,000 150,000 0 役員 (神職) 研修諸費 (1教化費) 1,342,566 1,500,000 157,434 費、テレビ (M諸費等 (1教化費) 1,342,566 1,500,000 126,000 (3 神社県財産) 350,000 350,000 (3 神社県財産) 350,000 350,000 (4 中国地区職員研修会活費 (1 中国地区職員研修会活費 (1 教化費) 1,342,566 1,500,000 157,434 費、テレビ (M諸費等 (1 財産)						職員通勤費
(1備品費) 656,658 800,000 143,342 ワープロ、神事用備品 143,342 ワープロ、神事用備品 229,600を含む 図書費259,840円 (						
(2 図書印刷費) 716,038 650,000 66,038 329,600を含む)図書費259,840円 (3消耗品費) 788,313 800,000 11,687 リース料を含む (4 水道光熱費) 590,298 700,000 109,702 (5 通信運搬費) 863,809 1,000,000 136,191 社会保険、厚生年金、同基金、70,000 54,687 (7交際費) 445,313 500,000 54,687 (8雑費) 396,751 500,000 103,249 広告等 中四国教学研究大会補助、名軟 2,146,720 1,650,000 496,720 (1旅費) 2,146,720 1,650,000 496,720 (1 旅費) 2,146,720 1,650,000 496,720 (2 裕准原研修費) 299,864 300,000 136 中国地区職員研修会諸費 (2 裕准原研修費) 150,000 150,000 0 役員 (神職) 研修諸費 130,000 157,434 (計事更 2,779,867 3,050,000 270,133 (1 教化費) 1,342,566 1,500,000 157,434 (1 张度) 1,087,301 1,200,000 157,434 (1 张度) 1,087,301 1,200,000 112,699 (中国地区職員研修会活費 (1 新度) 1,087,301 1,200,000 112,699 (中国地区市政院費 (2 裕准原列策算) 350,000 350,000 0 (7 統計費等 (2 阿維氏の所) 1,344,949 1,600,000 265,051 (1 研修費) 1,124,949 1,200,000 75,051 初任神職研修、支部主管語研修 (2 研修英助費) 210,000 400,000 190,000 中堅神職研修補助金 (2 研修英助費) 500,000 500,000 0 (2 氏青路補助金) 500,000 500,000 0 (2 氏青路補助金) 500,000 500,000 0						ワープロ 油裏田借品
(3 消耗品費) 788,313 800,000 11,687 リース料を含む  (4 水道光熱費) 590,298 700,000 109,702  (5 通信運搬費) 863,809 1,000,000 136,191  (6 職員厚生費) 1,842,497 1,600,000 242,497 労働保険、職員共済等  (7 交 際 費) 445,313 500,000 103,249 口広告等  (8 雑 費) 396,751 500,000 496,720  (1 旅 費) 2,146,720 1,650,000 496,720  (1 旅 費) 2,146,720 1,650,000 496,720  (1 旅 費) 2,146,720 1,650,000 496,720  (1 職員研修費 449,864 450,000 136  (1 職員研修費) 299,864 300,000 136 (当番県)  (2 神社県駅研修費) 150,000 150,000 0 役員(神職)研修結費  1 教 化 費) 1,342,566 1,500,000 177,333  (1 教 化 費) 1,342,566 1,500,000 157,434 食、アレビC M 請責等  (3 神社県別策費) 350,000 350,000 0 75,051 初任神職研修、支部主管語研修 補助地  (2 研修奨励費) 1,087,301 1,200,000 142,699 (中窓神社、厨神社)  (1 研 修 費) 1,124,949 1,200,000 75,051 初任神職研修、支部主管語研修 補助地  (2 研修奨励費) 210,000 400,000 190,000 中堅神職研修・支部主管語研修 補助地  (2 研修奨励費) 210,000 1,270,000 0 190,000 中堅神職研修・支部主管語研修 補助地  (2 研修理励費) 210,000 1,270,000 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	-				-7-	印刷費456,198 円、(諸規程集
(4 水道光熱費) 590,298 700,000 109,702 (5通信運搬費) 863,809 1,000,000 136,191 (6 職員厚生費) 1,842,497 1,600,000 242,497 労働保険、職員共済等 (7 交 際 費) 445,313 500,000 54,687 中四国教学研究大会補助、名東 2,146,720 1,650,000 496,720 (1 旅 費) 2,146,720 1,650,000 496,720 (1 旅 費) 2,146,720 1,650,000 496,720 (1 職員研修費) 299,864 450,000 136 (1 職員研修費) 299,864 300,000 136 (1 職員研修費) 150,000 150,000 0 役員(神職) 研修諸費 (当番果) (2 神社原研修費) 150,000 150,000 270,133 (1 教 化 費) 1,342,566 1,500,000 157,434 費、テレビ C M諸費等 (2 版 費) 1,087,301 1,200,000 112,699 (2 神社介研修所費 1,334,949 1,600,000 265,051 (1 研 修 費) 1,124,949 1,200,000 75,051 初任神職研修、支部主管諸研修 (2 研修奨励費) 210,000 400,000 190,000 中型神職研修 表部主管諸研修 (2 研修奨励費) 210,000 400,000 190,000 中型神職研修 支部主管諸研修 (2 研修奨励費) 210,000 400,000 190,000 中型神職研修 表部主管諸研修 (2 研修奨励費) 210,000 400,000 190,000 中型神職研修 補助金 (2 氏青路補助金) 250,000 500,000 0	-		,			
(5 通信運搬費) 863,809 1,000,000 136,191 (6 職員厚生費) 1,842,497 1,600,000 242,497 労働保険、職員共済等 (7交際費) 445,313 500,000 54,687 (8雑費) 396,751 500,000 103,249 広告等 中四国教学研究大会補助、名東 2,146,720 1,650,000 496,720 (1旅費) 2,146,720 1,650,000 496,720 (1職員研修費) 299,864 300,000 136 中国地区職員研修会請費 (1職員研修費) 299,864 300,000 136 中国地区職員研修会請費 (2神祖原研修費) 150,000 150,000 0 役員 (神職) 研修諸費 150,000 150,000 535,184 178 奨励費 5,384,816 5,920,000 535,184 179,700 (1 教化費) 1,342,566 1,500,000 157,434 費 アレビ C M諸費等 (2 本祖原研修費) 1,087,301 1,200,000 157,434 費 ア根野育賃 (年 2 回 )、アレビ C M諸費等 (3 神祖原対策員) 350,000 350,000 0 (本部神社、厨神社、厨神社、厨神社、厨神社、厨神社、厨神社、厨神社、厨神社、厨神社、厨	È					7 741610
(6 職員厚生費) 1,842,497 1,600,000 242,497 対金保険、厚生年金、同基金、 対象保険、職員共済等 (8 雑 費) 396,751 500,000 103,249 広告等 中四国教学研究大会補助、名東 2,146,720 1,650,000 496,720 役職員所修費 449,864 450,000 136 (1職員所修費) 299,864 300,000 136 (2 神社県所修費) 150,000 150,000 0 役員(神職) 研修諸費 134 準 奨 励 費 5,384,816 5,920,000 535,184 1教化 費 1,342,566 1,500,000 177,434 (1 数 化 費) 1,087,301 1,200,000 112,699 (7 経済等) (2 神社県所修費) 350,000 350,000 0 (2 正 報費) 1,087,301 1,200,000 112,699 (4 宏神社、厨神社) (4 宏神社・所養) 1,344,949 1,600,000 265,051 (1 研 修 費) 1,124,949 1,200,000 190,000 中国神職研修、支部主管諸研修 (2 研修奨励費) 210,000 400,000 190,000 中堅神職研修補助金 1,270,000 1,270,000 (2 医青海補助金 1,270,000 1,270,000 0 (2 医青海補助金 1,270,000 1,270,000 0 (2 医青海補助金 1,270,000 1,270,000 0 (2 医青海補助金 1,270,000 500,000 0 (2 医青海補助金 1,270,000 0 (2 医青海 1,270,000 0 (2 E 医青海 1,270,000 0 (2 E 医青海 1,270,000 0 (2 E E B 1,270,0						
(7交際費) 445,313 500,000 54,687 中四国教学研究大会補助、名東 2,146,720 1,650,000 496,720 役職員所修費 449,864 450,000 136 (1職員所修費) 299,864 300,000 136 (当番果) (2神社県駅保費) 150,000 150,000 0 役員(神職)研修結費 (1教化事業費 2,779,867 3,050,000 270,133 (1教化費) 1,342,566 1,500,000 112,699 (3神社県別策費) 1,087,301 1,200,000 112,699 (4家発生) (3神社県別策費) 350,000 350,000 0 (3神社県別策費) 350,000 350,000 0 (3神社県別策費) 1,342,949 1,600,000 265,051 (1研修費) 1,344,949 1,200,000 75,051 初任神職研修、支部主管語研修 (2研修奨励費) 210,000 400,000 190,000 中堅神職研修補助金 3各種補助金 1,270,000 1,270,000 0 (1神情協補助金) 500,000 500,000 0 (2氏青協補助金) 250,000 500,000 0 (2氏青協補助金) 250,000 500,000 0 (2氏青協補助金) 250,000 500,000 0						
(8雑費) 396,751 500,000 103,249 広告等  4旅費 2,146,720 1,650,000 496,720  (1旅費) 2,146,720 1,650,000 496,720  (1旅費) 2,146,720 1,650,000 496,720  (1旅費) 2,146,720 1,650,000 136 中国地区職員研修会諸費 (1職員研修費) 299,864 300,000 136 中国地区職員研修会諸費 (当番果) (2神祖原研修費) 150,000 150,000 0 役員 (神職) 研修諸費  (2神祖原研修費) 150,000 150,000 270,133 (1教化費) 1,342,566 1,500,000 157,434 (東テレビC M諸費等 (2広報費) 1,087,301 1,200,000 112,699 (本部神社、野神社) (中国社区職員研修会諸費 (本窓神社、野神社) (本窓神社、野神社) (本窓神社、野神社) (2研修理励費) 1,124,949 1,200,000 75,051 初任神職研修、支部主管諸研修 (2研修理励費) 210,000 400,000 190,000 中堅神職研修補助金 (2研修理励費) 210,000 1,270,000 0 (1神情協補助金) 500,000 500,000 0 (2氏青協補助金) 250,000 500,000 0	-		_			労働保険、職員共済寺
4旅 費 2,146,720 1,650,000 496,720	-					中四国教学研究大会補助、名刺
(1旅費) 2,146,720 1,650,000 496,720 役職員旅費 5役職員研修費 449,864 450,000 136 中国地区職員研修会諸費 (1職員研修費) 299,864 300,000 0 役員 (神職) 研修諸費 (当番県) 150,000 150,000 0 役員 (神職) 研修諸費 1 教化事業費 2,779,867 3,050,000 270,133 (1教化費) 1,342,566 1,500,000 157,434 費、テレビCM請費等 (3神祖規財策員) 350,000 12,200,000 17,434 費、テレビCM請費等 (3神祖規財策員) 350,000 350,000 0 2,70,133 (1,200,000 112,699 元報務行費 (年2回)、テレビCM請費等 (3神祖規財策員) 350,000 350,000 0 2,70,133 (中国社会の指導助成費 (中国社会の指導助成費 (中国社会の指導助成費 (中国社会の指導助成費 (中国社会の指導助成費 (中国社会の指導助成費 (中国社会の) 1,241,949 1,200,000 75,051 初任神職研修、支部主管諸研修補助地 1,270,000 1,270,000 0 1,270,000 0 1,270,000 0 (1,70,000 1,270,000 0 1,270,000 0 (2,5,651 1,270,000 1,270,000 0 0 (2,5,651 1,270,000 1,270,000 0 0 0 (2,5,651 1,270,000 1,270,000 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	4旅					<b>以百寺</b>
5 役職員研修費	(1	旅費				役職員旅費
「	5 役	職員研修勤				
(2神社県駅補償) 150,000 150,000 0 役員(神職)研修諸費   18 導 要 励 費 5,384,816 5,920,000 535,184   1教 化 事業 費 2,779,867 3,050,000 270,133 (1教 化 費) 1,342,566 1,500,000 157,434 費 テレビ C M諸寶等 (2広 報 費) 1,087,301 1,200,000 112,699 C M諸寶等 (3神社県財策費) 350,000 350,000 0 (2 所籍費等 (4中社への指導助成費 (4中社への指導助産 (4中社への指導助産 ) 1,200,000 1,200,000 中堅神職研修補助金 (4中社への (4中	(1	職員研修費	299,864	300,000	136	
1教化事業費 2,779,867 3,050,000 270,133   (1教化費) 1,342,566 1,500,000 157,434   費 テレビ ( M諸費等 ( 足区報費 ) 1,087,301 1,200,000 112,689   庁 報発行費 (年2回)、テレビ ( M諸費等 ( 本2 回)、テレビ ( M諸費等 ) 350,000 350,000 0 ( 本窓神社、厨神社 ) 2神社庁研修所費 1,334,949 1,600,000 265,051 ( 1研修費 ) 1,124,949 1,200,000 75,051 初任神職研修、支部主管諸研修 ( 2 研修奨励費 ) 210,000 400,000 190,000 中堅神職研修補助金 3 各種補助金 1,270,000 1,270,000 0 ( 1神情協補助金 ) 500,000 500,000 0 ( 2 氏青協補助金 ) 250,000 250,000 0	( 2	神社視察研修費			0	
1教化事業費 2,779,867 3,050,000 270,133   (1教化費) 1,342,566 1,500,000 157,434 費 テレビ (所請費等 (2 広報費) 1,087,301 1,200,000 112,699 「元報発行費 (年 2 回 )、テレビ (所請費等 (3 神社順興対策員) 350,000 350,000 0 (本窓神社、厨神社) 2 神社介研修所費 1,334,949 1,600,000 265,051 (1研修費) 1,124,949 1,200,000 75,051 初任神職研修、支部主管諸研修(2 研修奨励費) 210,000 400,000 190,000 中坚神職研修補助金 1,270,000 1,270,000 0 (1 神青協補助金) 500,000 500,000 0 (2 氏青協補助金) 250,000 250,000 0	指導	事 奨 励 算	5,384,816	5,920,000	535,184	
(2 広 報 費)     1,087,301     1,200,000     112,699     庁報発行費(年2回)、テレビ C M諸費等       (3 神社順対策員)     350,000     350,000     2 神社への指導助成費 (牛窓神社、厨神社)       2 神社庁研修所費 1,334,949     1,600,000     265,051       (1 研 修 費)     1,124,949     1,200,000     75,051       (2 研修奨励費)     210,000     400,000     190,000     中堅神職研修補助金       3 各 種 補 助 金     1,270,000     1,270,000     0       (1 研 修 費)     500,000     500,000     0	1 教	化事業資	2,779,867	3,050,000	270,133	
(2 広 報 費)     1,087,301     1,200,000     112,699     庁報発行費(年2回)、テレビ C M諸費等       (3 神社順対策員)     350,000     350,000     2 神社への指導助成費 (牛窓神社、厨神社)       2 神社庁研修所費 1,334,949     1,600,000     265,051       (1 研 修 費)     1,124,949     1,200,000     75,051       (2 研修奨励費)     210,000     400,000     190,000     中堅神職研修補助金       3 各 種 補 助 金     1,270,000     1,270,000     0       (1 研 修 費)     500,000     500,000     0	(1	教 化 費	1,342,566	1,500,000	157,434	教化、青少年対策等委員会活動 費、テレビCM諸費等
(3神社振興対策費)     350,000     350,000     0     2神社への指導助成費 (牛窓神社、厨神社)       2神社庁研修所費     1,334,949     1,600,000     265,051       (1研修費)     1,124,949     1,200,000     75,051     初任神職研修、支部主管諸研修補助他       (2研修奨励費)     210,000     400,000     190,000     中堅神職研修補助金       3各種補助金     1,270,000     1,270,000     0       (1神青協補助金)     500,000     500,000     0       (2氏青協補助金)     250,000     250,000     0	( 2	広報費	1,087,301	1,200,000	112,699	庁報発行費 (年2回)、テレビ
2 神社庁研修所費	( 3	神社振興対策費	350,000	350,000	0	2 神社への指導助成費
(1 研修要員)     (1,124,949     (1,200,000)     75,051     補助他       (2 研修要励費)     210,000     400,000     190,000     中堅神職研修補助金       3 各種補助金     1,270,000     1,270,000     0       (1 神書協補助金)     500,000     500,000     0       (2 氏青協補助金)     250,000     250,000     0	2 神	社庁研修所費	1,334,949	1,600,000	265,051	C. TONI I TO THE PARTY OF THE P
(2研修奨励費) 210,000 400,000 190,000 中堅神職研修補助金 3 各種補助金 1,270,000 1,270,000 0 (1神青協補助金) 500,000 500,000 0 (2氏青協補助金) 250,000 250,000 0	(1	研修費	1,124,949	1,200,000	75,051	初任神職研修、支部主管諸研修補助他
(1神青協補助金) 500,000 500,000 0 (2氏青協補助金) 250,000 250,000 0	( 2	研修奨励費	210,000	400,000	190,000	
(2氏青協補助金) 250,000 250,000 0	3 各	種補助金	1,270,000	1,270,000	0	
	(1	神青協補助金	500,000	500,000	0	
(3 果教神協補助金) 20,000 0	( 2	氏青協補助金	250,000	250,000	0	
1	( 3	県教神協補助金	20,000	20,000	0	
(4婦人神職会補助金) 100,000 100,000 0	( 4	婦人神職会補助金	100,000	100,000	0	

### 平成4年度岡山県神社庁一般会計決算書

平成4年7月1日~平成5年6月30日

歳入総額 54,203,742円也 歳出総額 51,809,995円也 差引残金 2,393,747円也 次年度へ繰越

歳入の部 -

科目	本年度決算額	本年度予算額	差異(減)	付 記
神饌及幣帛料	968,000	820,000	148,000	
1本 庁 幣	623,000	620,000	3,000	本庁特別寄贈金神社3000円×1、2000円×23、本務 社1000円×315、兼務200円×1285、遷座祭その他
2 神饌及初穂料	345,000	200,000	145,000	神殿への神饌料
負 担 金	30,283,210	30,285,000	1,790	
1負 担 金	30,283,210	30,285,000	1,790	
(1神社負担金)	21,183,090	21,200,000	16,910	
(2神職負担金)	7,590,320	7,575,000	15,320	
(3支部負担金)	1,509,800	1,510,000	200	
交 付 金	1,150,150	1,000,000	150,150	
2本庁交付金	1,150,150	1,000,000	150,150	
(1本庁交付金)	1,150,150	1,000,000	150,150	協 <b>贊</b> 員、特別寄贈金、階位、身 分の本庁交付金
寄 付 金	2,244,538	2,300,000	55,462	
1 神社特別寄贈金	1,920,000	1,900,000	20,000	104社
2寄 付 金	324,538	400,000	75,462	神職初任用時一時寄付金
諸 収 入	2,746,205	3,135,000	388,795	
1諸 収 入	2,746,205	3,135,000	388,795	
(1預金利子)	105,456	200,000	94,544	金利減少による
(2補助金)	597,500	435,000	162,500	参事給与、教誨師給与、祭祀祭 礼の各補助金
( 3 申請料·任命料 )	1,350,500	2,000,000	649,500	任命料、申請手数料等
(4雑 収 入)	692,749	500,000	192,749	関係者大会祝い金、参宮等旅行 収入等
神社振興対策助成金	250,000	250,000	0	
1 神社振興対策助成金	250,000	250,000	0	
借入金	3,500,000	3,500,000	0	
1借 入 金	3,500,000	3,500,000	0	
繰 入 金	7,500,000	7,500,000	0	
1繰 入 金	7,500,000	7,500,000	0	大麻会計より700万円、需品会計 より50万円
繰 越 金	5,561,639	5,000,000	561,639	
1繰 越 金	5,561,639	5,000,000	561,639	前年度繰越金
歳 入 合 計	54,203,742	53,790,000	413,742	

歳出の部 ―

	科	目		本年度決算額	本年度予算額	差異(減)	付 記
ı	幣	帛	料	2,432,500	2,543,000	110,500	
	1幣	帛	料	2,432,500	2,543,000	110,500	
	(1本	庁	幣)	2,242,500	2,243,000	500	注に記載、例祭時奉奠
	(2 🏞	神社庁	幣)	190,000	300,000	110,000	特別寄贈金神社に例祭時奉奠、 臨時大祭等
-	神	事	費	336,210	360,000	23,790	
	1神原	股奉系	費	336,210	360,000	23,790	神殿祭、月次祭等の諸経費

### 平成6年度岡山県神社庁一般会計予算書

平成6年7月1日~平成7年6月30日

歳入総額 56,160,000円也歳出総額 56,160,000円也

### 歳入の部 ―

科目	本年度予算額	前年度予算額	差異(減)	付 記
神饌及幣帛料	955,000	850,000	105,000	
1本 庁 幣	625,000	620,000	5,000	神社本庁より
2 神饌及初穂料	330,000	230,000	100,000	神社庁神殿への玉串料
負 担 金	33,200,000	32,600,000	600,000	
1負 担 金	33,200,000	32,600,000	600,000	
(1神社負担金)	23,240,000	22,820,000	420,000	別紙資料参照(規程による)
(2神職負担金)	8,300,000	8,150,000	150,000	身分割、職制割(規程による)
(3支部負担金)	1,660,000	1,630,000	30,000	規程による
交 付 金	1,700,000	1,700,000	0	
2本庁交付金	1,700,000	1,700,000	0	
(1本庁交付金)	1,700,000	1,700,000	0	協賛員、特別寄贈金、階位、身 分の本庁交付金
寄付金	2,250,000	2,100,000	150,000	
1 神社特別寄贈金	2,100,000	1,900,000	200,000	管内神社よりの特別寄贈金
2寄 付 金	150,000	200,000	50,000	神職初任用時一時寄付金等
諸収入	2,805,000	2,435,000	370,000	
1諸 収 入	2,805,000	2,435,000	370,000	
(1預金利子)	70,000	100,000	30,000	金利低下による
(2補助金)	235,000	235,000	0	参事給与、教誨師給与
(3申請料・任命料)	1,800,000	1,500,000	300,000	
(4雑 収 入)	700,000	600,000	100,000	参宮等旅行収入を含む
神社振興対策助成金	250,000	250,000	0	
1 神社振興対策助成金	250,000	250,000	0	
借入金	3,500,000	3,500,000	0	
1借 入 金	3,500,000	3,500,000	0	運営資金会計より無利子で借入 (年度内償還)
繰 入 金	8,500,000	8,650,000	150,000	
1繰 入 金	8,500,000	8,650,000	150,000	大麻会計より800万円、需品会計 より50万円
繰 越 金	3,000,000	3,500,000	500,000	
1繰 越 金	3,000,000	3,500,000	500,000	前年度繰越金
歳入合計	56,160,000	55,585,000	575,000	

### 歳出の部 ―

	科	目		本年度予算額	前年度予算額	差異(減)	付 記
1	幣	帛	料	2,560,000	2,543,000	17,000	
	1幣	帛	料	2,560,000	2,543,000	17,000	
	(14	5 庁	幣)	2,260,000	2,243,000	17,000	
	(2‡	神社庁	幣)	300,000	300,000	0	当庁特別寄贈金神社幣 <b>帛料及び</b> 特別大祭幣帛料他
1	神	事	費	350,000	360,000	10,000	
	1神』	段 奉 為	黄	350,000	360,000	10,000	神殿祭、月次祭等の諸経費

科目	本年度決算額	本年度予算額	差異(減)	付 記
( 5 県敬帰連補助金 )	60,000	60,000	0	
(6神楽部補助金)	70,000	70,000	0	
(7作州神楽補助金)	30,000	30,000	0	
(8支部長懇話会補助金)	200,000	200,000	0	
(9 神宮大祭派遣補助金)	40,000	40,000	0	12月月次祭奉仕(佐々木講治)
(10検定講習会補助金)	0	0	0	
各種積立金	2,200,000	2,200,000	0	
1 退職給与積立金	1,087,000	1,087,000	0	
2 役 員 退 任 慰労金積立金	113,000	113,000	0	
3庁舎建設資金	1,000,000	1,000,000	0	
神社関係者大会費	626,409	700,000	73,591	
1 神社関係者大会費	626,409	700,000	73,591	第31回神社関係者大会諸費
表彰並慶弔費	529,649	600,000	70,351	
1 表彰並慶弔費	529,649	600,000	70,351	規程表彰諸費、揮毫料、玉串料等
諸会議派遣費	100,000	130,000	30,000	
1 諸会議派遣費	100,000	130,000	30,000	
( 1 地区会議派遣費 )	100,000	100,000	0	中国地区神社庁連絡会議拠出金
( 2 教誨師会議派遣費 )	0	30,000	30,000	
負 担 金	4,649,920	4,650,000	80	
1負 担 金	4,649,920	4,650,000	80	
( 1 本庁災害慰謝負担金 )	9,920	10,000	80	
(2本庁負担金)	4,495,000	4,495,000	0	
(3宗教委員会負担金)	60,000	60,000	0	世界連邦岡山県宗教委員会負担金
(4県同宗連負担金)	45,000	45,000	0	
(5県民会議負担金)	40,000	40,000	0	建国記念奉祝補助金を含む
庁舎管理費	564,092	664,000	99,908	
1保 険 料	113,010	64,000	49,010	
(1火災保険料)	113,010	64,000	49,010	建物 5389.5 万円、什器1000万円、地震特別 1000万円、神社本庁火災共済保険料(更新
2 営 繕 費	175,516	200,000	24,484	
(1修繕費)	175,516	200,000	24,484	役員室換気扇工事、玄関ガラス修理
3防災費	275,566	400,000	124,434	
(1防災管理費)	275,566	400,000	124,434	警備費、火災報知装置管理
負担金報奨費	2,359,064	2,450,000	90,936	
1 負担金報奨費	2,359,064	2,450,000	90,936	負担金賦課規程による早期納付 報奨金
時局対策関係費	180,938	300,000	119,062	
1時局対策費	80,938	200,000	119,062	日本を守る国民会議10周年祝い金信
2 神政連寄付金	100,000	100,000	0	神政連岡山県本部への寄付金
返 還 金	3,500,000	3,500,000	0	
1返 還 金	3,500,000	3,500,000	0	運営資金会計へ無利息にて償還
繰り出し金	1,000,000	1,000,000	0	
1繰り出し金	1,000,000	1,000,000	0	祭祀祭礼調査会計に繰り出し
予 備 費	0	625,000	625,000	
1 予 備 費	0	625,000	625,000	
歳出合計	51,809,995	53,790,000	1,980,005	

款内流用を認める

科目	本年度予算額	前年度予算額	差異(減)	付 記
(4婦人神職会補助金)	150,000	100,000	50,000	
(5 県敬婦連補助金)	60,000	60,000	0	
(6神楽部補助金)	70,000	70,000	0	
(7作州神楽補助金)	30,000	30,000	0	
(8支部長懇話会補助金)	200,000	200,000	0	
(9神宮大祭派遣補助金)	40,000	80,000	40,000	1人分
(10検定講習会補助金)	200,000	0	200,000	直階検定講習会開催補助
(11地区大会援助金)	700,000	0	700,000	中国地区神青氏青合同研修会援助
各種積立金	2,103,000	2,074,000	29,000	
1 退職給与積立金	990,000	961,000	29,000	職員給与の1ケ月分
2 役 員 退 任 慰労金積立金	113,000	113,000	0	
3 庁舎建設資金積立金	1,000,000	1,000,000	0	
神社関係者大会費	700,000	700,000	0	
1 神社関係者大会費	700,000	700,000	0	前年度実績
表彰並慶弔費	600,000	600,000	0	
1表彰並慶弔費	600,000	600,000	0	
諸会議派遣費	370,000	180,000	190,000	
1 諸会議派遣費	370,000	180,000	190,000	
( 1 地区会議派遣費 )	300,000	100,000	200,000	中国地区神社庁連絡会議拠出会 (当庁が当番)
( 2 教誨師会議派遣費)	70,000	80,000	10,000	東京大会参加補助(2人)
負 担 金	4,553,000	4,553,000	0	
1負 担 金	4,553,000	4,553,000	0	
( 1 本庁災害慰謝負担金 )	44,000	44,000	0	
(2本庁負担金)	4,364,000	4,364,000	0	本庁負担金
(3宗教委員会負担金)	60,000	60,000	0	世界連邦岡山県宗教委員会負担金
(4県同宗連負担金)	45,000	45,000	0	
( 5 県民会議負担金 )	40,000	40,000	0	建国記念奉祝補助金を含む
庁舎管理費	684,000	684,000	0	
1保 険 料	64,000	64,000	0	
(1火災保険料)	64,000	64,000	0	建物63,895,000円、什器10,000,000円 地震10,000,000円
2営繕費	200,000	200,000	0	
(1修繕費)	200,000	200,000	0	庁舎清掃費等
3 防 災 費	420,000	420,000	0	
(1防災管理費)	420,000	420,000	0	警備費、火災報知装置管理
負担金報奨費	2,656,000	2,610,000	46,000	
1 負担金報奨費	2,656,000	2,610,000	46,000	負担金賦課規程による(負担金 総額の8%)
時局対策関係費	300,000	900,000	600,000	
1時局対策費	200,000	800,000	600,000	
2 神政連寄付金	100,000	100,000	0	神政連岡山県本部への寄付金
返 還 金	3,500,000	3,500,000	0	WENT WALL
1返 還 金	3,500,000	3,500,000	0	運営資金会計へ無利息にて償還 (年度内)
繰り出し金	0	500,000	500,000	
1繰り出し金	0	500,000	500,000	
予 備 費	446,000	566,000	120,000	
1 予 備 費	446,000	566,000	120,000	
歳出合計	56,160,000	55,585,000	575,000	

科目	本年度予算額	前年度予算額	差異(減)	付 記
会議費	700,000	900,000	200,000	
1会議費	700,000	900,000	200,000	
(1役員会費)	250,000	300,000	50,000	前年度実績
(2事務打合諸費)	100,000	200,000	100,000	団参打合せ諸費を含む
(3協議員会費)	250,000	250,000	0	年1回
(4支部長会議費)	100,000	150,000	50,000	前年度実績
( 5 特別委員会諸費 )	0	0	0	
事務所費	29,368,000	28,555,000	813,000	
1俸給給与	13,417,000	12,960,000	457,000	
(1俸給)	11,877,000	11,420,000	457,000	職員5人の給料 平均4%増
(2報酬)	970,000	970,000	0	役員、監事報酬
(3教誨師手当)	180,000	180,000	0	教誨師 2 人分手当
(4委員手当)	170,000	170,000	0	検定、表彰、身分の各委員手当
(5管理職手当)	220,000	220,000	0	事務局長手当
2雑 給	7,105,000	6,895,000	210,000	
(1夏期年末手当)	5,445,000	5,235,000	210,000	職員5人分の賞与年5.5ヵ月
(2扶養手当)	840,000	840,000	0	県庁職員に準ずる。配偶者16千円、その他第2扶 養者まで1人5.5千円、第3扶養者より1人千円
(3傭人費)	70,000	70,000	0	
(4通勤手当)	750,000	750,000	0	職員通勤費
3庁 費	6,796,000	6,400,000	396,000	
(1備品費)	650,000	500,000	150,000	ビデオプロジェクター購入費他
(2図書印刷費)	400,000	450,000	50,000	前年度実績
(3消耗品費)	900,000	800,000	100,000	リ - ス料を含む
(4水道光熱費)	700,000	700,000	0	Add for one of the
(5通信運搬費)	1,100,000	1,000,000	100,000	前年度実績 社会保険、厚生年金基金、労働
(6職員厚生費)	2,046,000	1,950,000	96,000	保険、職員共済等
(7交際費)	500,000	500,000	0	
(8雑費)	500,000	500,000	0	
(1旅費)	1,800,000	2,000,000	200,000	<b>役職員旅費</b> 前年度実績
5 役職員研修費	1,800,000	2,000,000	200,000	<b>以鸭员瓜黄 削牛皮头</b> 属
(1職員研修費)	250,000	300,000 150,000	50,000	中国地区職員研修会諸費
(2神社視察研修費)	150,000	150,000	0.000	役員(神職)研修諸費
指導奨励費	7,370,000	6,360,000	1,010,000	XX (1740) WIPSHIA
1教化事業費	3,300,000	3,250,000	50,000	
(1教化費)	1,300,000	1,500,000	200,000	教化委員会事業費(項目分離による)
(2広報費)	1,450,000	1,400,000	50,000	庁報発行費(年2回)、広報活動費
(3神社振興対策費)	350,000	350,000	0	2 神社への指導助成費 (御前神
(4青少年対策費)	200,000	0	200,000	社、八幡神社) 教化費より分離独立
2 神社庁研修所費	1,750,000	1,800,000	50,000	
(1研修費)	1,400,000	1,400,000	0	初任神職研修、支部主管諸研修補助他
(2研修奨励費)	350,000	400,000	50,000	中堅神職研修、指導神職研修補助金
3各種補助金	2,220,000	1,310,000	910,000	
(1神青協補助金)	500,000	500,000	0	
(2氏青協補助金)	250,000	250,000	0	
(3県教神協補助金)	20,000	20,000	0	

款内流用を認める。

氏神さまが新宮へ

日吉神社で改築奉祝祭

去る四月十六日古式にのっとり を進めて来たがこの程完成し

神髄を後世に伝える

### 夢 神楽大会 •



以来の物故者九十二柱の慰霊祭

開催に先立ち、昭和二十二年

が、西林国橋大人命のご子孫を

はじめ、多数の遺族参列の下、

三宅将神楽部長以下祭員奉仕に

より、しめやかに執行された。

多数の観衆の喝采を浴びた。

員による、神楽の競演が行われ、

次いで、午後から五十鈴会々

旧郷社日吉神社、大澤瑞枝宮司) では、三年七ヶ月の歳月をかけ て本殿・幣殿・拝殿の改築工事 勝田郡勝央町植月北に鎮座の

改築なった日吉神社々殿

ったもので、様式は本殿が流唐 祭には県神社庁より湯浅正敬副 代の様式を採用し幣殿、拝殿は 破風権現造り銅板葺き、鎌倉時 た。工事の設計監理は姫路市西 祭と記念式典が盛大に挙行され 厳粛に遷座祭が執り行われ、翌 庁長が献幣使として参向され稚 十七日には氏子を挙げての奉祝 い老朽化により昭和六十二年に 一棟の重建とされている。 奉祝 奉賛会を結成して改築に踏み切 **嶋工務店が行ない、社殿の著し** 

> 児二百八十名余り、工事関係者 まる賑やかさのうちに祭典が進 奉賛会を始め氏子等で境内が埋

ります」と祝辞がのべられ、氏子 の参加による数々の奉祝の催し に関係者の家内安全を願ってお 表し当神社が益々栄えますと共 手で改築したいという念願がか 氏神様を次の世代にゆだねるこ れた。奉賛会長は「老朽化した は奉賛会長植月義一氏の喜びに 人の立派なお心に敬意と感謝を 遂げられたことで、その一人一 会、氏子等が一体となって成し なった。」湯浅副庁長から「奉替 とは恥ずべき事だと自分たちの 来賓の祝辞、経過報告等がなさ 満ち溢れた挨拶、感謝状の授与

で終日鎮守の境内が賑わった。

次いで完成記念式典において

町夢ヶ原野外ステージにおいて 財団・美星町後援により、美星 主催、県神社庁神楽部・県文化 「神楽大会」が盛大に挙行され 平成六年五月二日、五十鈴会

級上)河原太津彦(丸) 津山市二宮 高野神社宮司 (二 司 (二級)安達上位 (支) 神社禰宜 (三級) 田村義和 (兲) 上房郡賀陽町大字竹荘 十二月十七日 十二月十六日 茲に謹んでお悔み申し上げます。 高梁市中井町西方 柴倉神社宮 月二十九日 月日 東豊野

社権禰宜 (四級) 江見京 (公) 御津郡御津町大字河内 徳蔵神

市の忌部神社の参拝など行った

平成六年六月三十日平成五年十二月一日

左記の方々が帰幽されました。

ほど四国方面へ研修旅行を行っ

県神社庁御津北支部は、この

旅

天宮司より講話を拝聴した。 高松市の讃岐一宮田村神社に

な話しであった。 そのあと徳島 進めて行かねばならないと、田 正式参拝をし、そのあと池田武 宗教に負けない氏子教化活動を 信仰心が薄れている。 さらに神 てで、変り行く家族制度の中で **村神社の実情をふまえた有意義** 4は相互に連携をとりあい、他 講話は氏子の教化活動につい

## 研修会開催の御案内

ております。 神職の生涯教育としての研修会ですので多数御参加下さ いますよう御案内します。 岡山県神社庁研修所主催の研修会を左記により開催する予定になっ

二六:二七日 雅楽研修会(篳篥)	二三日祭式研修会	二〇二二日 浦安の舞研修会	二〇日祭式研修会	一八日祭式研修会	一七·一八日 雅楽研修会(龍笛)	七日祭式研修会	八月研修
<b>姜</b>	会	研修会	숲	会	贫(龍笛)	会	名
國司神社 制見市新見	國司神社 新見市新見	船川八幡宮	成羽福祉センター川上郡成羽町	岡山県遺族福祉会館	國司神社 計算	郡神社上房町	場所
1、100円	1100年	1,100日	I Y 000円	I YOOOE	1、100円	国000,1	受講費用
阿新支部	阿新支部	阿新支部	川上郡支部	神青協事務局	阿新支部	高梁上房支部	主管及連絡先

五日 年始祭 御用始め

月

三十一日 神政連監査

至 自 平成五年十二月一日 平成六年六月三十日

## 十二月

二十四日 神道行法練成会 (宝

月次祭

世論の会出席 (遺族福祉会館) 知) 太田主事補出張 参事出向 二日 総代会全国大会参加(高

杉田録事出張 ウム (津山総合福祉会館)参車 九日 マスコミ問題シンポジュ 八日役員会、役員忘年会

十九日 河原太津彦告別式参列

二十八日 御用納め (津山)参事出張

十二日神殿祭、役員会

四日

星神社社殿改築竣工奉祝 藤井副庁長、太田主事補

十七日 役員会

十五日 平安神宫式年祭参列

十六日 祭祀 舞研修会開催 (京都)庁長出張

民会議役員会(幸町会館)参車

十三日 平和日本を守る岡山県

平和日本を守る岡山県民会議役 二十八日 役員会、役員新年会 員会(幸町会館)参事出向 三十日 伊勢神宮式年遷宮奉贊 道)参事、杉田録事出張 会岡山県本部役員会(ブラザホ 贊会岡山県本部監査

月

月次祭

十八日 中国地区神社庁連絡会 員会 (本庁) 庁長出張 教化委員会教宣部会 議(羽合温泉)庁長、湯浅副庁 八日神社、本方評議員会常任委 神政連役員会、神政連代

月

三日 役員会 勢)参事出張 神宮大麻暦頒布終了祭参列(伊 一日 月次祭

席 (本庁) 戸部副隊長出張 二十三日 神社参拝旅行 (北海 二十八日 伊勢神宮式年遷宮奉 ─七日 神政連青年隊研修会出

会常任委員会 青少年対策委員 十七日 神宮大麻頒布推進委員

四月

七日 神道講演会 (児島、阿新) 会 (市民会館)参事出向 五日 世界連邦宗教委員会役員 表彰委員会、神社関係者大会打 六日 神道講演会 (玉島、 月次祭 倉敷)

会岡山県本部解散式 (市民文化 大会、伊勢神宮式年遷宮奉贊 十日 両児神社遷座千二百年大 祭 湯浅副庁長参向 **祭 参事、太田主事補参向** T七日 日吉神社社殿改築奉祝 神道講演会 ( 高梁)

五月

祭 参事参列 十三日 教化委員会広報部会 六日 岡山県護国神社春季例大 十年大祭 参事参向 十五日 落合町護国神社終戦五 房)参事出張 十六日 役員会 八日 高梁上房支部総代会 (上

> 三十一日 神政連青年隊会議 **庁長、参事出張** 評議員会 (本庁) 庁長、藤井副 二十五日~二十七日 神社本庁 神社視察研修 (哲多町) 員会 (本庁) 宮原総代会長、屋 二十三日 全国神社総代会代議 教化委員会、青少年対策委員会

> > 決議を行う計画が進められてい 省」と「謝罪」を表明する国家

に断罪し、関係諸国に対する「反 に、先の我が国の戦争を一方的

平成七年の終戦五十周年を機

六月

二日~四日 青少年担当者研修 十三日 教化委員会、予算委員 三日 支部長懇話会(湯迫温泉) (市民会館)参事出向 七日 世界連邦宗教委員会総会 会参加 (福島) 太田主事補出張 一日 月次祭

庁) 県本部長出張 さお会館) 同研修会 ( 牛窓) 二十五日 中国地区氏青神青合 **務担当者会 ( 本庁 ) 参事出席** 二十三日~二十四日神社广事 事務局長会 ( 本庁) 湯浅中央委 二十二日 神政連中央委員会、 二十一日 神政連本部長会 (本 一十八日 協議員会 (岡山県い

陸)太田主事補、河田録事同行 十九日 神職役員研修旅行(北

> 罪の国会決議」に反対 する請願署名のお願い

我が国の戦争を一方的 に断罪する「反省と謝

頂き多数の署名が集まりますよ に署名用紙をお配り致しており とは必死であります。この国会 民の将来に重大な禍根を残すこ 民族の名誉を傷つけ、国難に殉 う犯罪国家であることを、国家 願い申し上げます。 う御協力の程、何卒よろしくお ますので、総代さんを始め氏子 決議に断固反対するべく各神社 じた英霊を冒瀆し、我が国と国 ることであり、ひいては国家、 **宗敬者の方々に広く呼び掛けて** 意志の表明として内外に宣言す 一、我が国のみが戦争責任を負 かかる決議は、世界史上で唯

神社庁閉庁のお知らせ 9月12日(月)

一十九日 教化委員会広報部会

9月14日(水)まで中国地区神社庁職員 研修のため閉庁致します

## 神社の祭りを紹介 加茂川町に「お祭り会館」

社のお祭りを中心に展示、解説 域に伝わる伝統文化、とくに神 われていた日本でも珍しいとい ど加茂川町、総社前に完成した をした「お祭り会館」がこのほ われる榊葺き御輿や祭りの道具 メートルで、中に加茂大祭で使 大祭りの一つ、加茂大祭など地 (一部二階) 延べ二百三十平方 会館は神殿風の鉄骨平屋建て 九百年の伝統を誇る岡山県三

も町内外、県外の方に紹介でき 地域コミュニティの原点となっ られている。とくにこの地方で 紹介するビデオコーナーもつく 写真の展示、ビデオでお祭りを 毎年十月第三日曜日に八つの神 る伝統文化の拠点施設の役割を 展示物や資料等により、いつで ているお祭りを、正しく後世へ 果たすことになった。会館は、 伝え、また一年に一回の祭りが

完成した「お祭り会館」

... 教化委員会は昨年暮十二

編

俊

加茂川町加茂市場鎮座の総社の

### そ神への道 大西定之

くしむ」「 自然に親しむととも にその恩恵に感謝し、豊かな心 をはぐくむ」 「自然をたたえ、生物をいつ

境の破壊を危惧する声が年々高 化、酸性雨の増加等々、自然環 どりの日」の趣旨です。 これは、祝日「春分の日」「み オゾン層の破壊、緑地の砂道

> 失われつつあります。 も開発の名の破壊が押し寄せ、 まっています。 私たちの身近に 美しい緑が、清らかな水が年々

りつつありますが、まだまだ道 としか受けとめていないように 私たち神の道に奉仕する者にも 遠しの感があります。そして、 も思えます。 この認識が十分とはいえません 一部の科学者やマスコミの叫び 自然環境保全の声も漸次高ま

でもありますまい。自然の神秘 自然を畏れ、自然を崇めてきま またその一員として共に生き、 かかわりの深さは今さら申すま した。この普遍的な生き方こそ さ、自然の偉大さの中で人類も 人類発生以来、人と自然との

古来からの神の教えかと考えま すぐ前にある。

共に」という意味かと考えられ 即ち、「自然のままに、自然と 味である」―― 司馬遼太郎 『神の本性のままに』という意 「『神ながら』ということばは

を私たちの時代になくしてはな それぞれの美しさをもつこの国 地球の青さはもとより、四季

神への道と信じたいものです。 の日」の趣旨を大切にして生き いたし、「 自然への畏敬」 の念を たいものです。 そしてこれこそ 一層深め、「春分の日」「みどり 私たちは、神道の源に思いを (宇佐八幡宮宮司)

社が集まってお祭りの行われる

月二十七日から三十一日まで 効果あるものにして行きたい あり、今後充分検討してより るいは連続など問題点も多々 が、日にちや時間帯、単発あ れも放映したいと思っている 製作したVCMだけに今年暮 好感の声があった。 苦労して の方からも「よい企画だ」と んや山口県神社庁の教化関係 く島根県神社庁の横山庁長さ 評で反響もいろいろあった。 初めての試みであったが、好 された。動きのあるVCMは から西日本放送テレビで放映 VCMを提供し、十二月十日 川県神社庁教化委員会へも同 山放送テレピで放映した。 香 ける十五秒のテレビCMを岡 初詣と神宮大麻奉斎を呼びか **省川県神社庁はもとより、遠 県外でも印象に残ったらしく** 

の役割りの重要性が再確認さ こでは地域社会における神社 会議のテーマが決定した。 そ 度の教化実践目標並びに教化 議が去る二月開催され、六年 ... 平成五年度の全国教化会

> 践して行くことがその実現の ある。先づは神社の置かれて 夕には実現しない大テーマで 尊皇愛国の基本理念を中核に れ、祭祀の厳修、敬神崇祖、 り組みたいものである。 小さくても目標を定め日常実 いる立ち場を理解し、各自が しているが、なにぶん一朝一 制を設け活動を強めることに 県教化委でも昨年度より四部 活発化して行くことになった 動、広報活動、社会活動の三 神社の対社会活動を青少年活 基礎になる。 お互い心して取 つの側面から、活動をさらに

してお願いしたいものである の行事や祭事、活動等の連絡 取材の時間も少なく原稿量も る。神前奉仕のかたわらの仕 原稿、写真の投稿を声を大に ん、役員、総代の皆さんから した紙面にするため、宮司さ 限られてくる。 少しでも充実 **事だけに少数の広報部員では** 庁報編集には苦労してい

( 広報部長 小野)